

（臨床研究に関するお知らせ）

和歌山県立医科大学附属病院血液内科に、濾胞性リンパ腫で通院歴のある患者さんへ

和歌山県立医科大学血液内科学講座では、以下の臨床研究を実施しています。ここにご説明するのは、過去の診療情報や検査データ等を振り返り解析する「後ろ向き観察研究」という臨床研究で、本学倫理審査委員会の承認を得て行うものです。すでに存在する情報を利用して頂く研究ですので、対象となる患者さんに新たな検査や費用のご負担をお願いするものではありません。また、対象となる方が特定できないよう、個人情報の保護には十分な注意を払います。

この研究の対象に該当すると思われる方で、ご自身の診療情報等が利用されることを望まない場合やご質問がある場合は、下記の問い合わせ先にご連絡ください。

1. 研究課題名

濾胞性リンパ腫の早期再発に関する後ろ向き観察研究

2. 研究責任者

和歌山県立医科大学血液内科学講座 助教 堀善和

3. 研究の目的

濾胞性リンパ腫は低悪性度リンパ腫で、年単位で進行します。新規薬剤の登場によりますます治療成績が改善しています。一方で、治療開始後24か月以内に再発を来した患者さんの治療成績はよくないと報告されています。しかし、新規薬剤時代にこのデータが正しいかが十分に検討されていません。この研究では和歌山県立医科大学において通院歴があり濾胞性リンパ腫に対して化学療法が行われた患者さんのデータを確認することで新規薬剤時代にもこのデータが正しいかを検討します。

4. 研究の概要

（1）対象となる患者さん

当院に通院歴があり、2009年1月1日から2023年3月20日までの間に濾胞性リンパ腫に対して治療された患者さん。

（2）研究期間

研究実施許可日～2025年3月20日まで

（3）試料・情報の利用又は提供を開始する予定日

研究実施許可日

（4）利用させて頂く試料・情報

この研究で利用させて頂くデータは、初発年齢、性別、既往歴、治療内容、治療効果、検査結果推移です。治療経過中の検査結果では、血球数、肝胆道系酵素、腎機能、可溶性IL-2受容体のデータを収集します。

（5）方法

後方視的に治療効果を検討いたします

5. 外部への試料・情報の提供

ありません。

6. 個人情報の取扱い

利用する情報からは、患者さんを特定できる個人情報は削除します。また、研究成果は学会や学術雑誌で発表されることがありますが、その際も患者さんの個人情報が公表されることはありません。

7. ご自身の情報が利用されることを望まない場合

臨床研究は医学の進歩に欠かせない学術活動ですが、患者さんには、ご自身の診療情報等が利用されることを望まない場合、これを拒否する権利があります。その場合は、下記までご連絡ください。研究対象から除外させていただきます。但し、既にデータが解析され個人を特定できない場合など、研究の進捗状況によっては削除できないことがありますので、ご了承ください。なお、研究協力を拒否された場合でも、診療上の不利益を被ることは一切ありません。

8. 資金源及び利益相反等について

本研究に関連して開示すべき利益相反関係になる企業等はありません。

9. 問い合わせ先

和歌山県立医科大学血液内科学講座

担当者：堀 善和

住所：和歌山市紀三井寺 811-1

TEL：073-441-2300 FAX：073-441-0571

E-mail：hori-y@wakayama-med.ac.jp